

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公表番号】特表2010-527204(P2010-527204A)
 【公表日】平成22年8月5日(2010.8.5)
 【年通号数】公開・登録公報2010-031
 【出願番号】特願2010-507515(P2010-507515)
 【国際特許分類】

H 0 4 B 1/10 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 B 1/10 E

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月30日(2011.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

A M受信機であって、
 アンテナに接続され、該アンテナで受信するA M信号を復調するA M復調器と、
 復調信号を受信し、帯域通過フィルタ処理済み信号を生成する帯域通過フィルタと、
 前記帯域通過フィルタ処理済み信号を受信し、移動平均化信号を生成する移動平均フィルタと、
 前記移動平均化信号を受信し、高域通過フィルタ処理済み信号を生成する高域通過フィルタと、
 前記高域通過フィルタ処理済み信号を受信し、平均化信号を生成する平均化フィルタと、
 、
 前記平均化信号及び前記高域通過フィルタ処理済み信号を受信し、前記平均化信号と前記高域通過フィルタ処理済み信号との差分信号を生成する加算器と、
 前記差分信号と閾値との比較に基づいてノイズランキング信号を生成する比較器と、
 を備えるA M受信機。

【請求項2】

A M受信機であって、
 A M信号を復調する手段と、
 復調信号を受信して帯域通過フィルタ処理済み信号を生成する手段と、
 前記帯域通過フィルタ処理済み信号を受信して移動平均化信号を生成する手段と、
 前記移動平均化信号を受信して高域通過フィルタ処理済み信号を生成する手段であって、
 前記移動平均化信号の生成は、隣接局信号に対応する周波数の少なくとも一つの周期に亘る前記帯域通過フィルタ処理済み信号の平均を生成することを含む、前記移動平均化信号を受信して高域通過フィルタ処理済み信号を生成する手段と、
 前記高域通過フィルタ処理済み信号を受信して平均化信号を生成する手段と、
 前記平均化信号及び前記高域通過フィルタ処理済み信号を受信して前記平均化信号と前記高域通過フィルタ処理済み信号との差分信号を生成する手段と、
 前記差分信号と閾値との比較に基づいてノイズランキング信号を生成する手段と、
 を備えるA M受信機。

【請求項3】

ノイズブランキング信号を生成する方法であって、
A M 信号を復調して復調信号を生成すること、
前記復調信号を受信し、帯域通過フィルタ処理済み信号を生成すること、
前記帯域通過フィルタ処理済み信号を受信し、移動平均化信号を生成すること、
前記移動平均化信号を受信し、高域通過フィルタ処理済み信号を生成すること、
前記高域通過フィルタ処理済み信号を受信し、平均化信号を生成すること、
前記平均化信号及び前記高域通過フィルタ処理済み信号を受信し、前記平均化信号と前
記高域通過フィルタ処理済み信号との差分信号を生成すること、
前記差分信号と閾値との比較に基づいて前記ノイズブランキング信号を生成すること、
を備える方法。